

一般社団法人日本知財学会 平成24年度事業報告

(1) 知的財産に関する学術研究（定款第5条第1号）

各研究分科会が、分科会のテーマに沿った学術研究を行った。

他機関とも協力し、アジアを主とした国際的な研究交流の拡大を行い、また知的財産研究に関する研究助成の支援事業に協力した。

【分科会活動】

■知財人財育成研究分科会

- 2012年 6月22日 春季シンポジウム「被育成者の立場から見た知財人財育成」
- 2012年10月 9日 知的財産人材育成推進協議会セミナー「知財から経営へのアプローチ」
- 2012年11月 6日 知的財産人材育成推進協議会セミナー「富士フィルムのグローバル経営と知財マネジメント」
- 2012年11月13日 NPO産学連携推進機構主催セミナー（共催）
「イノベーションと標準・知財戦略～2020年への再生シナリオ、製造業復活のために～」
- 2012年11月20日 NPO産学連携推進機構主催セミナー（共催）
「イノベーションと標準・知財戦略～2020年への再生シナリオ、製造業復活のために～」
- 2012年11月28日 NPO産学連携推進機構主催セミナー（共催）
「イノベーションと標準・知財戦略～2020年への再生シナリオ、製造業復活のために～」
- 2012年12月20日 NPO産学連携推進機構主催セミナー（共催） 補講
「イノベーションと標準・知財戦略～2020年への再生シナリオ、製造業復活のために～」
- 2012年12月 7日 分科会例会「知財マネジメント人財の次世代モデル～出願人財から活用人財へ、国際人財からグローバル人財へ」
- 2012年12月 8日 第10回年次学術研究発表会分科会セッション
「育つ側から見た知財人財育成～2012年春季シンポジウムのフォローアップ討議～」
- 2012年12月11日 知的財産人材育成推進協議会セミナー「技術分野の違いと知財活用モデルの差異」
- 2013年 2月19日 分科会例会「知財人財育成パラドクス：10年の総括と10年の展望にあたり」

■知財教育分科会

- 2012年 7月 1日 第23回知財教育研究会
- 2012年 9月30日 第24回知財教育研究会
- 2012年12月 9日 第10回年次学術研究発表会分科会セッション
「ラウンドテーブル 知財教育とは何か。何が問題か」
- 2013年 1月27日 第25回知財教育研究会

■知財会計・経営分科会

- 2012年 12月9日 第10回年次学術研究発表会分科会セッション
「キャラクター基軸の新展開ービックデータ利活用の功罪ー」

■ビジネスと知的資産・知財法研究分科会

- 2012年12月 9日 第10回年次学術研究発表会分科会セッション
「模倣と創造の関係性と日本企業における知財戦略・経営戦略のあり方」
- 2013年 2月18日 第10回年次学術研究発表会分科会セッション報告会

■ライフサイエンス分科会

- 2012年11月10日 セミナー「理研の産学連携とライフサイエンス分野の知財マネジメント」
- 2012年12月 8日 第10回年次学術研究発表会分科会セッション「バイオ知財の潮流ー我々はどこに向かうのか？」

■産学連携・イノベーション分科会

- 2012年12月 8日 第10回年次学術研究発表会分科会セッション「産学連携の新たな評価指標を考える」

■知財学ゼミナール

- 2012年11月10日 セミナー「再生医療の産業応用の可能性」
2012年12月9日 第10回年次学術研究発表会分科会セッション
「知的財産イノベーション研究の展望：今後10年に向けて」

■コンテンツ・マネジメント分科会

- 2012年11月19日 政策提言に関する会議
2012年12月8日 第10回年次学術研究発表会分科会セッション「リーチサイト及びストレージサイトにおけるインターネット上の知的財産侵害に関する実態調査報告」
2012年12月22日 第16回研究会「Linked Open Data (LOD)の基本概念と分化・芸術情報の活用について」
2013年1月24日 第17回研究会
「コンテンツの資産評価手法の研究～映像を構成する評価要素の抽出と実際の評定方法」

■3Dコンテンツ分科会

- 2012年7月17日 第5回研究会「3D映画関連特許の出願動向と今後」

■デザイン・ブランド戦略分科会

- 2012年7月6日 研究会「知財の視点から考察するデザイン・ブランド戦略」
2012年9月10日 研究会「イノベーターの知財マネジメント」
2012年12月9日 第10回年次学術研究発表会分科会セッション「グローバル競争とデザイン・ブランド戦略」

(2) 研究会、研究発表会、講演会等の開催（定款第5条第2号）

知的財産に関する学術研究発表会、シンポジウム等を以下のとおり開催した。

■学術研究発表会

第10回学術研究発表会 平成24年12月8日・9日（大阪工業大学大宮キャンパス）

「日本発グローバル知財経営で危機を克服し飛躍的展開へー日本発、関西発の様々なモデルを提示し挑戦をー」

一般参加者：373名

《 一般発表 》

- ◇インテンシブ・プレゼンテーション（発表30分、質疑10分） 8件
◇オーディナリー・プレゼンテーション（発表15分、質疑応答5分） 168件

《一般発表カテゴリー別発表件数》

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| (1) 知財制度論 27件 | (6) 知財会計・評価と経営問題 5件 |
| (2) 著作権、コンテンツ・マネジメント 16件 | (7) 産学連携及び新規事業 16件 |
| (3) 知財に関する国際問題 8件 | (8) 知財・技術情報の戦略的活用と管理 28件 |
| (4) 先端技術、国際標準 14件 | (9) その他（ブランド、知的財産の新領域）17件 |
| (5) 知財人材育成、知財教育 28件 | (10) 学生発表 17件 |

《 シンポジウム 》

基調講演：

- ・「複数の者が関与する特許権の権利行使上の問題について」
飯村敏明氏（知的財産高等裁判所長）
- ・「東レの研究・技術開発戦略及び知財戦略」
阿部晃一氏（東レ株式会社専務取締役）

《 分科会セッション 》

- ・ライフサイエンス分科会セッション「バイオ知財の潮流ー我々はどこに向かうのか？」
- ・知財人材育成研究分科会セッション「“育つ側”から見た知財人材育成

～2012年春季シンポジウムのフォローアップ討議～

- ・産学連携・イノベーション分科会セッション「産学連携の新たな評価指標を考える」
- ・知財教育分科会セッション「ラウンドテーブル“知財教育とは何か。何が問題か。”」
- ・知財会計・経営分科会セッション「キャラクター基軸の新展開 ―ビッグデータ利活用の功罪―」
- ・知財学ゼミナールセッション「知的財産イノベーション研究の展望：今後10年に向けて」
- ・コンテンツ・マネジメント分科会セッション「リーチサイトおよびストレージサイトにおけるインターネット上の知的財産侵害に関する実態調査」
- ・デザイン・ブランド戦略分科会セッション「グローバル競争とデザイン・ブランド戦略」
- ・ビジネスと知的資産・知財法研究分科会セッション「模倣と創造の関係性と日本企業における知的財産戦略・経営戦略のあり方」

《 協賛セッション 》

- ・日本弁理士会協賛セッション【第一部】「三極審査におけるサポート要件に関する調査研究」
【第二部】「ダブルトラックの調査研究」

《 企画セッション 》

- ・「文系・理系の大学全構成員を対象とする知財教育システムを考える」
- ・「アジア特許情報の最新動向」
- ・「中国の知的財産戦略と今後の発展予測、日本企業の対応」
- ・「メキシコの知的財産実務の現状と課題」
- ・「アカデミア発医療シーズの実用化スキームにおける知的財産戦略と戦術
～医療イノベーション5カ年計画においてアカデミアが果たす役割～」
- ・「知財によるベンチャー育成」

■シンポジウム

《春季シンポジウム》「日本の未来を担う知財人材育成」

平成24年6月22日 13:00～17:30 (一般財団法人 高度技術社会推進協議会 (TEPIA) ホール：東京都港区北青山)

一般参加者：151名

【基調講演】

- ・内山俊一氏 (内閣官房知的財産戦略推進事務局 事務局長)

【パネル討論Ⅰ】

「知財の教育者は誰が担うのか、育成者を如何に育てるか？」

＜モデレータ＞

井口泰孝氏 (本学会理事・知財人材育成分科会および知財教育分科会担当)

＜パネリスト＞

小田公彦氏 (山形大学教授、元高専機構理事)

片桐昌直氏 (大阪教育大学教授、知財教育分科会代表)

加藤浩一郎氏 (知的財産教育研究・専門職大学院協議会理事、金沢工業大学大学院教授)

久慈直登氏 (本学会理事、日本知的財産協会専務理事、前本田技研株式会社知財部長)

角田政芳氏 (東海大学法科大学院教授)

中島 淳氏 (太陽国際特許事務所所長、元弁理士会会長)

三木俊克氏 (独立行政法人工業所有権情報・研修館〔INPUT〕理事長)

【パネル討論Ⅱ】

「被育成者の立場からみた知財人材育成」

<モデレータ>

杉光一成氏 (知的財産教育協会専務理事、金沢工業大学大学院教授)

<パネリスト>

小野 曜氏 (株式会社野村総合研究所 知的財産部、弁理士)

鮫島正洋氏 (内田・鮫島法律事務所パートナー 弁理士/弁護士)

高橋恵利花氏 (パナソニック株式会社エコソリューションズ社 知的財産グループ、弁理士)

高橋真木子氏 (独立行政法人理化学研究所 研究政策企画員)

地曳慶一氏 (ユニ・チャーム株式会社 知財法務本部長代理)

吉原拓也氏 (日本電気株式会社 技術・知的財産統括本部)

■日本知財学会創立10周年記念事業

《日本知財学会創立10周年記念事業 日中韓三団体提携記念シンポジウム (共催)》

「日中韓の知財制度の現状と将来」

平成24年6月23日 10:00~16:00 (全社協・灘尾ホール)

一般参加者: 160名

【基調講演】

- ・〔日本〕岩井良行氏 (特許庁長官)
- ・〔韓国〕金榮敏 (KIM YOUNG MIN) 氏 (韓国特許庁次長 [Deputy commissioner])
- ・〔中国〕甘紹寧 (GAN SHAO NING) 氏 (中国知識産権研究会常務副理事長/国家知識産権局副局長)

【パネルディスカッション】

<モデレータ>

黒瀬雅史氏 (弁理士)

<パネリスト>

〔日本：産業界〕 秋元浩氏 (日本製薬協会知的財産顧問、元武田薬品常務/知財部長)

〔日本：学会〕 渡部俊也氏 (東京大学教授、日本知財学会理事)

〔韓国：産業界〕 LEE YONG KWAN 氏 (サムスンコーニング精密素材株式会社 IP 部長・弁理士)

〔韓国：学会〕 朴濬佑 (PARK JUNU) 氏 (西江大学法学専門大学院教授)

〔中国：産業界〕 劉榮鑫 (LIU RONG XIN) 氏 (中興通知識産権総監)

〔中国：学会〕 馮曉青 (FENG XIAO QING) 氏 (中国政法大学教授)

《 分科会 》

・コンテンツ・マネジメント分科会

2012年 9月15日 ミニシンポジウム【大阪】「コンテンツビジネス最前線～大阪から日本を元気にする～」

・3Dコンテンツ分科会

2012年 10月20日 京都フォーラム「次世代コンテンツと知的財産」

・ライフサイエンス分科会

2013年 2月23日 シンポジウム

「海外からの遺伝資源の取得の機会と利益配分 (ABS) に関する大学基礎研究・産学連携に関する問題」

・知財会計・経営分科会

2012年 5月18日 シンポジウム「メガ・システムの法理」、「水環境保護と知財」

2012年 10月24日 シンポジウム「リーガルクリニックの現状」、

「コンテンツファイナンス～コンテンツの投資と評価～」、「メガシステムと信託」

2012年 12月14・15日 シンポジウム「水質汚染の新展開」

- 2013年 2月26日 シンポジウム「コンテンツファイナンス ～コンテンツの投資と評価～」
- 2013年 3月 6日 シンポジウム「メガシステムと信託」
- ・デザイン・ブランド戦略分科会
- 2013年 3月21日 シンポジウム「21世紀におけるデザイン・ブランド戦略の方向性」
- ・知財学ゼミナール
- 2012年 10月 29日～ 書籍「知的財産イノベーション研究の展望」刊行（編纂中）

(3) 知的財産に関する人材育成（定款第5条第3号）

知的財産に関する人材育成事業として、以下の事業を行った。

■知的財産人材育成推進協議会

知的財産教育協会、日本知的財産協会、日本弁護士連合会、日本弁理士会、発明協会及び工業所有権情報・研修館と共同で知的財産人材育成協議会における活動を行った。各機関の責任者で構成され、活動方針の策定、政策提言の決定等を行う協議会と、各機関の複数名の実務者及び有識者により構成され、協議会の指示の下に具体的な作業を行う作業部会を開催した。各参加機関と共催にてオープンセミナー「グローバルな知財活用人材」（平成24年10月9日、11月6日、12月11日）を開催した。

■知的財産教育研究・専門職大学院協議会

知的財産教育研究・専門職大学院協議会の活動を支援した。

■その他

- ・弁理士を対象とした継続研修に認定された催しを開催し、高度専門職に対する知的財産教育に協力した。
- ・学術研究発表会終了後に懇親会を開催し知的財産研究に携わる研究者、実務家、学生のネットワーク形成の場を提供した。

(4) 知的財産に関する調査研究・啓発活動（定款第5条第4号）

①知的財産に関する啓発活動として、以下の後援を行った。

- ・平成24年度産学官連携推進会議（平成24年9月27日、28日）
主催：内閣府、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、他多数
- ・「AUTM Professional Development Session in Hamamatsu」（平成24年12月12日～14日）
主催：AUTM、国立大学法人静岡大学
- ・「知財教育講演会：日中知財教育ネットワーク構築を目指して（2）」（平成25年1月21日）
主催：国立大学法人三重大学 教育学部 松岡研究室
- ・「輸出管理DAY for ACADEMIA 2013」（平成25年3月1日）
主催：輸出管理デー・フォー・アカデミア実行委員会
- ・東京大学知的資産経営研究講座 国際シンポジウム「グローバル知的資産経営戦略：新興国との連携を考える」（平成25年3月8日）
主催：東京大学政策ビジョン研究センター 知的資産経営研究講座

②学会ホームページ上に、知的財産に関する情報（公益性を有するもの）を掲載した。

③特許庁による知財功労賞「産業財産権制度関係功労者表彰」受賞候補を推薦した。

④最高裁判所専門委員（知的財産訴訟）の推薦を行った。

⑤最高裁判所専門委員制度の課題について、知財高裁と意見交換を行った。

⑥コンテンツ知財戦略、大学知財ポリシー、震災復興に関する政策提言を行った。

⑦技術・デザイン・ブランド・コンテンツにまたがるグローバル知財総合戦略の政策提言を行った。

⑧知財戦略調査会にオブザーバーとして参加し、平成25年3月13日には知財戦略に関する意見陳述を行った。

(5) 学会誌及び学術図書の刊行（定款第5条第5号）

■日本知財学会誌

企画論文及び投稿論文（査読付き）を掲載した日本知財学会を3冊発刊した。

- ・第9巻第1号（平成24年10月20日発行） 「日本知財学会創立10周年記念」
- ・第9巻第2号（平成24年12月20日発行） 「共有知的財産権—理論と課題」
- ・第9巻第3号（平成25年3月20日発行） 「模倣の学際的研究」

発刊日より2年を過ぎた既刊誌に掲載された論文のうち、著者の許諾を得られた論文のWEB公開を開始した。

■学術研究発表会要旨集

第10回学術研究発表会の要旨集として、講演要旨・発表要旨等を収録したCD-ROMとプログラム冊子を発刊した。

(6) 知的財産に関する表彰（定款第5条第6号）

■日本知財学会 産業功労賞

第9回日本知財学会産業功労賞表彰（平成24年6月22日）

受賞法人：NRI サイバーパテント株式会社、東レ株式会社

■学生優秀発表賞

学術研究発表会にて優れた研究発表を行った学生3名を表彰。

■TEPIA 知的財産学術研究助成

一般財団法人高度技術社会推進協会（TEPIA）からの受託事業として、知的財産の学際領域における優れた学術研究に対する助成事業の受賞者の表彰を行った。

(7) その他必要な事業（定款第5条第7号）

■総会の開催

一般社団法人日本知財学会 第2回通常総会

（平成24年6月22日、TEPIA ホール）

第1号議案 平成23年度事業報告の件 第2号議案 平成23年度収支決算報告の件

第3号議案 役員改選の件

報告1 平成24年度事業計画の件 報告2 平成24年度収支予算の件

■理事会の開催

一般社団法人日本知財学会理事会（平成24年4月26日、6月22日、10月11日、平成25年1月17日、3月〔電子メール〕）

会員の状況

	平成24年3月31日	平成25年3月31日現在	増減数
正会員（個人）	928名	940名	12名増
正会員（法人）	34法人（73口）	32法人（69口）	2法人（4口）減
賛助会員（法人）	16法人（32口）	17法人（37口）	1法人（5口）増
学生会員	23名	32名	9名増
名誉会員	14名	13名	1名減

役員 理事 17名、 監事 2名

事務局 職員 3名

一般社団法人日本知財学会 第2期（平成24年4月1日～平成25年3月31日）事業報告 附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に記載すべき事項はない。

平成24年度収支決算報告

貸借対照表 平成 25年3月31日現在

(単位:円)

科目	24年度	23年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金	12,396,918	17,719,425	△ 5,322,507
(2) 前払費用	106,800	142,400	
(3) 未収入金	6,402	0	6,402
流動資産合計	12,510,120	17,861,825	△ 5,351,705
2. 固定資産			
(1) 基本財産 定期預金	20,000,000	20,000,000	0
(2) 特定資産 定期預金 退職給付引当資産	10,000,000 500,000	10,000,000 400,000	0 100,000
(3) その他固定資産 什器備品	107,993	245,378	△ 137,385
固定資産合計	30,607,993	30,645,378	△ 37,385
資産合計	43,118,113	48,507,203	△ 5,389,090
II. 負債の部			
1. 流動負債			
(1) 未払金	681,216	1,547,946	△ 866,730
(2) 預り金	43,892	234,765	△ 190,873
(3) 前受金	60,000	100,000	△ 40,000
流動負債合計	785,108	1,882,711	△ 1,097,603
1. 固定負債			
(1) 退職給付引当金	500,000	400,000	100,000
固定負債合計	500,000	400,000	100,000
負債合計	1,285,108	2,282,711	△ 997,603
III. 正味財産の部			
1. 一般正味財産	41,833,005	46,224,492	△ 4,391,487
(うち基本財産充当額)	(20,000,000)	(20,000,000)	0
(うち特定資産充当額)	(10,500,000)	(10,400,000)	100,000
正味財産合計	41,833,005	46,224,492	△ 4,391,487
負債及び正味財産合計	43,118,113	48,507,203	△ 5,389,090

貸借対照表 内訳表 平成25年3月31日現在

(単位:円)

科目	実施事業等会計	その他事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I. 資産の部					
1. 流動資産					
(1) 現金預金	7,438,150	2,479,384	2,479,384		12,396,918
(2) 前払費用	64,080	21,360	21,360		106,800
(3) 未収入金		6,402			6,402
流動資産合計	7,502,230	2,507,146	2,500,744	0	10,002,974
2. 固定資産					
(1) 基本財産 定期預金			20,000,000		20,000,000
(2) 特定資産 定期預金 退職給付引当資産	300,000	10,000,000 100,000	100,000		10,000,000 500,000
(3) その他固定資産 什器備品	64,797	21,598	21,598		107,993
固定資産合計	364,797	10,121,598	20,121,598	0	30,607,993
資産合計	7,867,027	12,628,744	22,622,342	0	43,118,113
II. 負債の部					
1. 流動負債					
(1) 未払金	108,730	36,243	536,243		681,216
(2) 預り金	26,336	8,778	8,778		43,892
(3) 前受金			60,000		60,000
流動負債合計	135,066	45,021	605,021	0	785,108
1. 固定負債					
(1) 退職給付引当金	300,000	100,000	100,000		500,000
固定負債合計	300,000	100,000	100,000	0	500,000
負債合計	435,066	145,021	705,021	0	1,285,108
III. 正味財産の部					
1. 一般正味財産					0
(うち基本財産充当額)			(20,000,000)		(20,000,000)
(うち特定資産充当額)		(10,000,000)			(10,000,000)
正味財産合計	0	0	41,833,005	0	41,833,005
負債及び正味財産合計	435,066	145,021	42,538,026	0	43,118,113

正味財産増減計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

科目	平成24年度	平成23年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	4,814	12,800	△ 7,986	
基本財産利息収入	4,814	12,800	△ 7,986	平成24年度より利息課税
特定資産運用益	2,407	6,400	△ 3,993	
定期預金利息収入	2,407	6,400	△ 3,993	平成24年度より利息課税
受取会費	13,515,000	13,655,000	△ 140,000	
会費収入	13,515,000	13,655,000	△ 140,000	
事業収益	6,385,450	10,903,567	△ 4,518,117	
参加費収入	2,756,000	2,567,000	189,000	
刊行物収入	282,900	391,500	△ 108,600	
受託事業収入	3,346,550	7,945,067	△ 4,598,517	(一財)高度技術社会推進協会
雑収益	2,942	2,976	△ 34	
受取利息収入	2,942	2,976	△ 34	平成24年度より利息課税
経常収益計	19,910,613	24,580,743	△ 4,670,130	
(2) 経常費用				
事業費	21,283,357	23,108,412	△ 1,825,055	
給料手当	5,155,240	5,446,980	△ 291,740	
法定福利費	578,571	490,920	87,651	
大会等派遣人件費	472,000	536,185	△ 64,185	
退職給付費用	80,000	80,000	0	
会議費	116,224	105,324	10,900	
旅費交通費	1,256,397	1,336,588	△ 80,191	
通信運搬費	571,876	847,792	△ 275,916	
減価償却費	76,800	151,355	△ 74,555	
保守点検費	62,080	28,480	33,600	
消耗品費	293,250	627,034	△ 333,784	
印刷製本費	4,071,270	6,205,667	△ 2,134,397	
光熱水料費	26,891	28,422	△ 1,531	
諸謝金	1,472,000	2,030,055	△ 558,055	
租税公課	68,160	239,500	△ 171,340	平成24年度より消費税免税
大会等会場設備費支出	1,982,071	1,053,165	928,906	創立10周年記念事業費を含む
ホームページ維持管理費支出	495,974	2,147,138	△ 1,651,164	
委託費	136,815	890,193	△ 753,378	
分科会活動補助費支出	4,309,670	791,614	3,518,056	創立10周年記念事業費を含む
雑支出	58,068	72,000	△ 13,932	
管理費	2,977,356	3,172,208	△ 194,852	
給料手当	838,810	686,745	152,065	
法定福利費	144,642	122,729	21,913	
退職給付費用	20,000	20,000	0	
会議費	121,462	156,981	△ 35,519	
旅費交通費	338,748	239,342	99,406	
通信運搬費	302,140	294,775	7,365	
減価償却費	19,198	37,839	△ 18,641	
保守点検費	15,520	49,120	△ 33,600	
消耗品費	37,006	129,543	△ 92,537	
印刷製本費	283,500	189,000	94,500	創立10周年記念事業費を含む
光熱水料費	6,723	7,106	△ 383	
ホームページ維持管理費支出	123,993	486,910	△ 362,917	
租税公課	17,040	47,900	△ 30,860	
支払手数料、支払報酬	692,623	695,048	△ 2,425	
雑費	15,951	9,170	6,781	
経常費用計	24,260,713	26,280,620	△ 2,019,907	
当期経常増減額	△ 4,350,100	△ 1,699,877	△ 2,650,223	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	41,387		41,387	
経常外費用計	41,387	0	41,387	
当期経常外増減額	△ 41,387	0	△ 41,387	
当期一般正味財産増減額	△ 4,391,487	△ 1,699,877	△ 2,691,610	
正味財産期首残高	46,224,492	47,924,369	△ 1,699,877	
正味財産期末残高	41,833,005	46,224,492	△ 4,391,487	

正味財産増減計算書 内訳表
平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

科 目	実施事業等会計			その他会計			法人会計	内部取引控除	合計
	研究発表	学会誌	小計	研究助成・表彰	人材育成・その他事業	小計			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	4,814	0	4,814
基本財産利息収入			0			0	4,814		4,814
特定資産運用益	0	0	0	0	2,407	2,407	0	0	2,407
定期預金利息収入			0		2,407	2,407			2,407
受取会費	0	0	0	0	0	0	13,515,000	0	13,515,000
会費収入			0			0	13,515,000		13,515,000
事業収益	2,762,000	276,900	3,038,900	3,346,550	0	3,346,550	0	0	6,385,450
参加費収入	2,756,000		2,756,000			0			2,756,000
刊行物収入	6,000	276,900	282,900			0			282,900
受託事業収入			0	3,346,550		3,346,550			3,346,550
他部門からの繰入金収入	0	0	0	0	0	0	311,000	△ 311,000	0
研究助成・表彰部門繰入金収入						0	311,000	△ 311,000	0
国際講演会部門繰入金収入			0			0	0		0
雑収益	0	0	0	0	0	0	2,942	0	2,942
受取利息収入			0			0	2,942		2,942
経常収益計	2,762,000	276,900	3,038,900	3,346,550	2,407	3,348,957	13,833,756	△ 311,000	19,910,613
(2) 経常費用									
事業費	6,771,674	4,733,071	11,504,745	3,035,550	6,743,062	9,778,612	0	0	21,283,357
給料手当	1,677,620	838,810	2,516,430	1,800,000	838,810	2,638,810			5,155,240
法定福利費	289,285	144,643	433,928		144,643	144,643			578,571
大会等派遣人件費	472,000		472,000			0			472,000
退職給付費用	40,000	20,000	60,000		20,000	20,000			80,000
会議費	17,125		17,125		99,099	99,099			116,224
旅費交通費	895,831	58,988	954,819	180,190	121,388	301,578			1,256,397
通信運搬費	53,240	253,330	306,570	151,040	114,266	265,306			571,876
減価償却費	38,400	19,200	57,600		19,200	19,200			76,800
保守点検費	31,040	15,520	46,560		15,520	15,520			62,080
消耗品費	80,268	73,432	153,700	53,230	86,320	139,550			293,250
印刷製本費	1,172,745	2,721,475	3,894,220	177,050	0	177,050			4,071,270
光熱水料費	13,445	6,723	20,168		6,723	6,723			26,891
諸謝金	260,000	385,000	645,000	657,000	170,000	827,000			1,472,000
租税公課	17,040	17,040	34,080	17,040	17,040	34,080			68,160
大会等会場設備費支出	1,407,579		1,407,579		574,492	574,492			1,982,071
ホームページ維持管理費支出	247,988	123,993	371,981	0	123,993	123,993			495,974
委託費		54,917	54,917	0	81,898	81,898			136,815
分科会活動補助費支出			0		4,309,670	4,309,670			4,309,670
雑費	58,068		58,068		0	0			58,068

管理費							2,977,356		2,977,356
給料手当							838,810		838,810
法定福利費							144,642		144,642
退職給付費用							20,000		20,000
会議費							121,462		121,462
旅費交通費							338,748		338,748
通信運搬費							302,140		302,140
減価償却費							19,198		19,198
保守点検費							15,520		15,520
消耗品費							37,006		37,006
印刷製本費							283,500		283,500
光熱水料費							6,723		6,723
ホームページ維持管理費							123,993		123,993
租税公課							17,040		17,040
支払手数料、支払報酬							692,623		692,623
雑費							15,951		15,951
他部門への繰入金支出	0	0	0	311,000	0	311,000		△ 311,000	0
法人会計への繰入金支出				311,000		311,000		△ 311,000	0
経常費用計	6,771,674	4,733,071	11,504,745	3,346,550	6,743,062	10,089,612	2,977,356	△ 311,000	24,260,713
当期経常増減額	△ 4,009,674	△ 4,456,171	△ 8,465,845	0	△ 6,740,655	△ 6,740,655	10,856,400	0	△ 4,350,100
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	
中科目別記載			0			0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	41,387	0	
固定資産除却損			0			0	41,387		41,387
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	41,387	0	41,387
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	△ 41,387	0	△ 41,387
当期一般正味財産増減額	△ 4,009,674	△ 4,456,171	△ 8,465,845	0	△ 6,740,655	△ 6,740,655	10,815,013	0	△ 4,391,487
正味財産期首残高							46,224,492		46,224,492
正味財産期末残高	△ 4,009,674	△ 4,456,171	△ 8,465,845	0	△ 6,740,655	△ 6,740,655	57,039,505	0	41,833,005

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

1) 什器備品は、定率法による減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準

1) 退職給与引当金は、職員の自己都合退職による期末要支給額を計上している。
引当金の明細は、次の通りである。

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
退職給付引当資産	400,000	100,000	0	500,000

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産および特定財産の増減額及びその残高

基本財産および特定財産の増減及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000
小計	20,000,000	0	0	20,000,000
特定資産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
退職給付引当資産	400,000	100,000	0	500,000
小計	10,400,000	100,000	0	10,500,000
合計	30,400,000	100,000	0	30,500,000

3. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産および特定資産の財源は次のとおりである。

科目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に対する額
基本財産				
定期預金	20,000,000	0	20,000,000	0
小計	20,000,000	0	20,000,000	0
特定資産				
定期預金	10,000,000	0	10,000,000	0
退職給付引当資産	500,000	-	-	500,000
小計	10,500,000	0	10,000,000	500,000
合計	30,500,000	0	30,000,000	500,000

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得原価	減価償却累計額	当期末残高
パソコン	399,835	383,842	15,993
プリンター	368,000	276,000	92,000
合計	767,835	659,842	107,993

附属明細書

1. 基本財産および特定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているので、内容の記載を省略。

1. 引当金の明細

財務諸表の注記に記載しているので、内容の記載を省略。

財産目録 平成25年3月31日現在

(単位:円)

科目	詳細	金額	
〔資産の部〕			
1. 流動資産			
現金預金	現金	415,294	
	普通預金(三菱東京UFJ)	11,981,624	
前払費用	プリンター保守料	106,800	
未収入金	立替金	6,402	
流動資産合計			12,510,120
2. 固定資産			
基本財産	定期預金(三菱東京UFJ)	20,000,000	
基本財産合計			
3. 特定資産	人材育成基金(定期預金)	10,000,000	
	退職給付引当資産	500,000	
特定資産合計			
4. その他固定資産	パソコン2台、複合プリンター1台	107,993	
その他固定資産合計			
固定資産合計			30,607,993
資産合計			43,118,113
〔負債の部〕			
1. 流動負債			
未払金	社会保険料	181,216	
	分科会活動費用補助費	500,000	
預り金	源泉所得税預り金	43,892	
前受金	前受会費	60,000	
流動負債合計			785,108
2. 固定負債			
退職給付引当金		500,000	
固定負債合計			500,000
負債合計			1,285,108
正味財産			41,833,005